

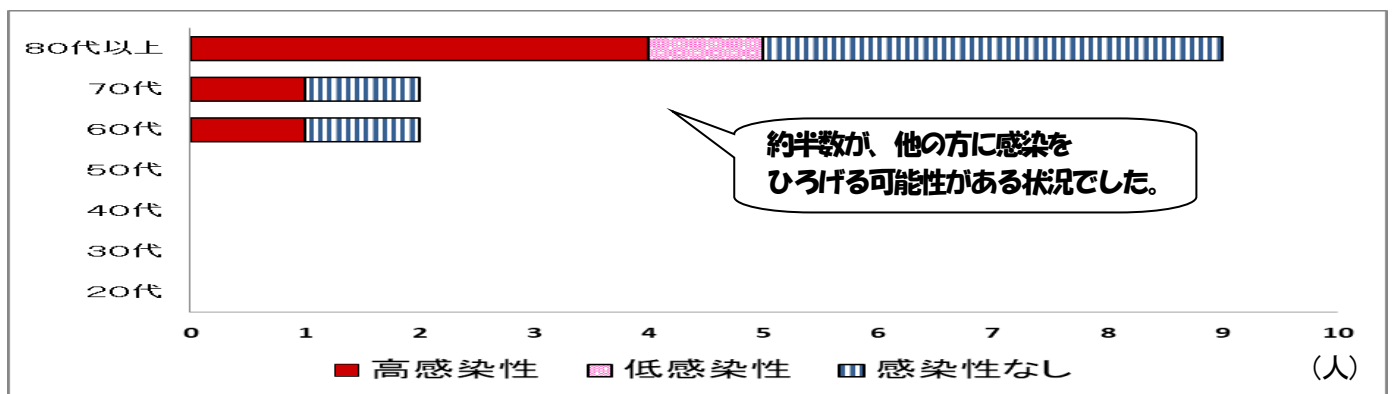
長引く症状・・・それって結核かも？

～高齢者の体に眠る結核菌～

結核は、高齢者に多い!

- ・鳥取県中部管内では、毎年新たに15人前後の方が結核を発症しています。平成29年は、7割が80歳以上の高齢者でした。
- ・高齢者の方は、結核が蔓延していた時代に感染している方が少なくありません。発病の早期発見のためには、有症状時の受診と定期健診（胸部エックス線検査）が重要です。

中部管内の結核患者発見状況（平成29年中の新規患者数：13人）



早期発見が重要!

①以下の症状が2週間以上続く時は、医療機関を受診し、胸部エックス線検査を!

せき・たん

発熱

食欲低下

元気がない

体重減少

②年1回は必ず定期健診（胸部エックス線検査）を受けましょう!

○発病の発見が遅れないよう、

高齢者の方へ是非、声かけや確認をお願いします。

利用者さんだけでなく
職員さん自身も!



※ご要望に応じて、職場研修会等へ伺わせていただきます。お気軽にご相談ください!

【お問い合わせ】中部総合事務所福祉保健局（倉吉保健所）健康支援課 医薬・疾病対策担当
電話 0858-23-3145 FAX0858-23-4803